

②町民の暮らし支援

事業名	事業実施内容 (①目的・効果、②経費内容、③積算根拠、④事業の対象)	事業実績額	交付金 充当額	事業 始期	事業 終期	まち・ひと・しごと創生有識者会議における効果検証結果				
						非常に有効	有効	やや有効	あまり 効果なし	効果なし
新型コロナウイルス感染症 対策給付金	①コロナ禍における原油価格や、物価高騰による影響を受けた町民の負担軽減に資する。 ②町商工会が発行する「ペリーぐっどカード」(ICカード)に全町民1人あたり5,000円分のポイントを付与する。 ③職員手当 20,234円 需用費(印刷製本費) 138,171円 役務費(通信運搬費) 361,686円 (手数料) 302,500円 委託料 455,290円 備品購入費 81,326円 負担金補助及び交付金 47,538,375円 ④全町民	48,897	48,877	R4.8	R4.11	4	8	4	0	0
○委員からの主な意見等						せつかく5,000円分のポイント付与があるのに、使用率89.67%で100%にならないのは理解できない。買い物に行けない高齢者が使っていないのか。 公平性をみて適切な対応と思う。 町内加盟店で使えるポイントで還元したことで、今まで他の市町で使っていた部分も町内事業者に還元されることはとても意味のあることだと思う。				
給食費免除	①新型コロナウイルス感染症対応として小・中学生の保護者に対し、生活支援として、給食費の免除を行う。 ②給食費の減免に係る費用(R4.4月～R5.2月分) ③町立小中学校給食費 44,979,783円 ④小・中学生の保護者	44,979	18,141	R4.4	R5.2	6	7	2	0	0
○委員からの主な意見等						負担の大きい子育て世代の負担軽減を図ることが出来た点で有益だと思う。また、対象を制限しなかったところが良い。 町では子育て世代への金銭的サポートを手厚くして頂いていると思っています。対外的に知られていない事が本当にもったいないし、明石市よりも手厚い可能性もあると思っています。				
水稲肥料高騰対策支援給 付金	①コロナ禍におけるエネルギー等の物価高騰による影響を受けた農業者の負担軽減に資する。 ②野菜・果樹の販売額及び水稲作付面積に応じて給付する。 ③ 【野菜・果樹】 10万円以上 1万円×91件 50万円以上 2万円×160件 【水稲】 10a以上50a未満 1万円×240件 50a以上100a未満 1.5万円×274件 100a以上400a未満 3万円×179件 400a以上 4.5万円×28件 ④町内農業者	17,250	17,250	R5.1	R5.3	3	10	2	0	0
○委員からの主な意見等						農業立町を掲げており、国全体としても第一産業の維持、育成は不可欠である。 農家の支援は町民にとっても大切と考える。				

③地域経済の支援

事業名	事業実施内容 (①目的・効果、②経費内容、③積算根拠、④事業の対象)	事業実績額	交付金 充当額	事業 始期	事業 終期	まち・ひと・しごと創生有識者会議における効果検証結果				
						非常に有効	有効	やや有効	あまり 効果なし	効果なし
交通・運輸事業者支援給 付金	①コロナ禍における原油価格や、物価高騰による影響を受けた交通・運輸事業者の負担軽減に資する。 ②車両台数による経費支援 ③大型・中型 50,000円×34台=1,700,000円 普通・小型 10,000円×29台=290,000円 ④町内に本拠地を有する交通・運輸事業者	1,990	1,990	R4.8	R4.11	1	9	4	0	1
○委員からの主な意見等						意見なし				

農林事業者支援給付金	①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上高が減少している町内の農林事業者等の負担軽減に資する。 ②令和2年と令和3年との収入額の差が20%以上減少した農林業者(令和3年中の農業収入が総収入の50%以上)に対し、10万円を助成する。 ③100,000円×4農林業者 ④町内に住所を有する農林事業を営む者若しくは主たる事業所を有する農林事業を営む農事組合法人等	400	400	R4.8	R4.10	1	7	6	1	0
○委員からの主な意見等						交付実績12.5%は低すぎる。事前の調査が必要。				
事業者支援給付金	①コロナ禍における原油価格や、物価高騰による影響を受けた事業者の負担軽減に資する。 ②令和元年のいずれかの月と令和2年1月～令和4年6月までの同月との収入額の差額が20%以上減少した事業者に対し、10万円を支給する。 ③100,000円×229事業者 ④町内に本拠地を有する事業者	22,900	22,900	R4.8	R4.11	1	11	2	1	0
全国的には不正受給があったと言われている。不正受給はなかったと信じる。収入差を証明するためには、正確な毎年の税申告が必須であり、税申告の必要を改めて督励する効果があったのではないか。										
畜産業飼料高騰対策支援給付金	①コロナ禍におけるエネルギー等の物価高騰による影響を受けた畜産事業者の負担軽減に資する。 ②飼養頭数あたり1万円を助成する。 ③2,658頭×10,000円 ④町内畜産事業者	26,580	20,401	R4.4	R5.3	4	9	2	0	0
○委員からの主な意見等						廃業をとどまった畜産事業者もあり、緊急対策として効果大であった。 農家の支援は町民にとっても大切と考える。 助成金がまだ足りない畜産家がたくさんあります。死活問題になっています。				
小規模事業者光熱費助成金	①コロナ禍におけるエネルギー等の物価高騰による影響を受けた小規模事業者の負担軽減に資する。 ②小規模事業者の3ヵ月分(R4.10月～R4.12月分)の光熱費を助成する。(上限3万円/月) ③申請事業者数 188件 13,658,767円 ④町内に本拠地を有する事業者	13,658	13,658	R4.10	R5.3	3	9	2	1	0
○委員からの主な意見等						交付金・助成金に共通して感じることはありませんが、今後流行り病に限らず、災害発生も考えられるので、やはりデータ収集し、どこにどのように充当するか検証し、今回の取り組みのように本当に困っているところに配れるようデータ化していただきたいと思います。 光熱費の高騰は事業継続の死活的問題であった事業者も少なからずあった。 小規模事業者については助成金でなく税免除または減額が適正と考える。				

事業名	事業実施内容 (①目的・効果、②経費内容、③積算根拠、④事業の対象)	事業実績額	交付金充当額	事業始期	事業終期	効果検証結果
デジタル田園都市国家構 想推進交付金 TYPE1:交通DX実装プロ ジェクト	<p>「デジタル実装タイプTYPE1」</p> <p>①コロナ克服・新時代開拓のための経済対策の一環として、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向け、他の地域等で既に確立されている優良なサービスを地域に実装する。</p> <p>②交通DX実装プロジェクトに要する経費</p> <p>③【交通DX実装プロジェクト】計 56,040千円 交通デジタル実装プロジェクト企画・推進コンサル費用(MaaSコンソ立上含む) 15,000千円 交通状況のデジタル化(コンサル・ソフト・サービス導入) 7,500千円 交通システムのデジタル化(コンサル・ソフト・サービス導入) 7,950千円 デマンド交通サービスの導入・月額費用(6か月) 2,200千円 公共交通デジタルデータの分析モデルづくり 2,000千円 交通事業者の導入支援(研修、実証運行協力費用) 6,000千円 MaaSホームページ作成等広告活動 3,000千円 管理パソコン 3台 600千円 車載タブレット 7台(デマンド5、予備2台) 550千円 サイネージ機器 3台(きびプラザ、庁舎2か所、タッチパネル) 4,180千円 車両(マイクロEV)10台 5,820千円 町営バス用専用車載器3台、マイクロEV用通信機能付きドライブレコーダー8台 1,000千円 通信契約(20台分の通信契約、月額1GB*9か月) 240千円</p> <p>④上記事業を実施する事業者</p>	56,040	22,416	R4.4	R5.3	別添資料のとおり
デジタル田園都市国家構 想推進交付金 TYPE1:鳥獣対策DXプロ ジェクト	<p>「デジタル実装タイプTYPE1」</p> <p>①コロナ克服・新時代開拓のための経済対策の一環として、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向け、他の地域等で既に確立されている優良なサービスを地域に実装する。</p> <p>②鳥獣対策DX実装プロジェクトに要する経費</p> <p>③【鳥獣対策DX実装プロジェクト】計 54,141千円 鳥獣害対策クラウドサービス初期導入費用 10,484千円 鳥獣害対策クラウドサービス運用費用 3,756千円 鳥獣害対策クラウドサービス利用者向け研修、マニュアル作成 940千円 鳥獣害対策デジタル実装プロジェクト企画・推進・コンサル費用 13,095千円 鳥獣被害の実態調査費用 3,756千円 旅費・交通費 2,200千円 ドローンシステム 人材育成・運用コンサルティング費用 3,960千円 鳥獣わな監視装置「ほかパト」設置調査費用 1,500千円 機器(Windows PC タブレット 6台) 1,800千円 赤外線カメラ付きドローン2機+練習機2機及び付属機器 4,950千円 鳥獣わな監視装置「ほかパト」親機20機+カメラ付き子機50機 7,700千円</p> <p>④上記事業を実施する事業者</p>	54,141	21,656	R4.4	R5.3	別添資料のとおり
デジタル田園都市国家構 想推進交付金TYPE3	<p>「デジタル実装タイプTYPE3」</p> <p>①コロナ克服・新時代開拓のための経済対策の一環として、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向け、オープンなデータ連携基盤を活用し、複数のサービスの連携に取り組む。</p> <p>②誰一人取り残さないエンゲージメント・コミュニティの創生事業に要する経費</p> <p>③【誰一人取り残さないエンゲージメント・コミュニティの創生】計 367,871,324円 救急医療 62,882,278円 母子保健・児童見守り 83,530,000円 介護・高齢者見守り・移動 63,492,000円 データ連携基盤 47,487,000円 インクルーシブ・スクエア設立 107,085,000円 協議会運用 3,395,046円</p> <p>④上記事業を実施する事業者</p>	367,871	98,099	R4.6	R5.3	別添資料のとおり

<p>保育対策総合支援事業費補助金</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症対策を徹底することにより、保育・教育環境の充実を図り、子どもを安心して育てることができる体制整備を行う。 ②コロナ感染防止対応人件費、換気用扇風機、屋外用テント、防災絨毯、ミスト噴霧器の購入 ③事業費 2,200,000円【町内5園(公立4園、私立1園)】 【内訳】 ・人件費 373,054円 ・換気用扇風機 110,300円 ・屋外用テント 820,000円 ・防災絨毯 354,846円 ・ミスト噴霧器 41,800円 ・私立こども園間接補助負担金 500,000円(人件費103,500円+テーブル396,500円) ④町内保育園・認定こども園</p>	<p>2,200</p>	<p>1,100</p>	<p>R4.4</p>	<p>R5.3</p>	
<p>地域少子化対策重点推進交付金</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により、所得が一定の基準に満たない新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活の費用の支援を行う。 ②結婚に伴う住宅取得、リフォーム費用、住宅賃借費用、引越し費用 i) 夫婦共に婚姻日における年齢が29歳以下の夫婦: 上限60万円 ii) 夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下の夫婦: 上限30万円 ③対象世帯3名分 1,370,809円 ④令和4年1月1日以降に婚姻届を提出した共に39歳以下かつ世帯所得400万円以下の夫婦</p>	<p>1,370</p>	<p>320</p>	<p>R4.4</p>	<p>R5.3</p>	<p>別添資料のとおり</p>